

市長に星野仁十郎氏が再選

市議には渡辺裕一氏が当選

投票率七三・六六%

開票に枚数計算機を初採用

八月十七日に行われた、日光市長選挙と市議会議員補欠選挙の投票は、同夜、八時から、市役所大会議室で、市民注目のもとに開票集計の結果、市長には星野仁十郎氏が再選され、市議会議員には、渡辺裕一氏が当選しました。

当票日の八月十七日は、旧盆も明けたばかりの、夏の観光シーズンということもあり、投票率の低下が心配されましたが、前回、四十四年の市長選挙の投票率（八七・二六%）には及ばなかつたものの、七三・六六%と、まずまずの投票率でした。

注目の開票は、今回、初めての試みとして「投票用紙計算機」を採用、毎秒八枚の超スピードの計算能力で、開票事務の能力アップが図られました。

◎投票結果

当日の有権者数

総数 一万九、〇五一

男 九、〇七〇

女 九、九八一

投票者数

総数 一万四、〇三三

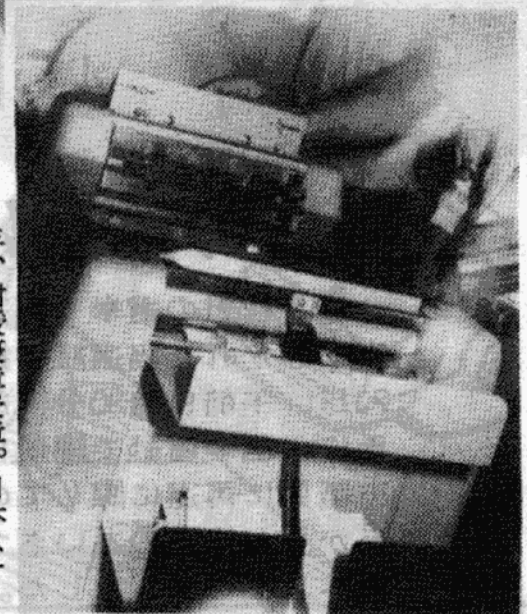


▲ぼうやの目も真剣に……（第1投票所で）



▲市役所大会議室で、注目のうちに開票

▼開票事務に威力を発揮した「枚数計算機」



棄権者数		投票率	
男	女	男	女
六、七二四	七、三〇九	七三・六六%	七四・一三%
五、〇一八	二、三六六	七三・二二%	
二、三四六	二、六七二		

◎開票結果

〔日光市長選挙〕

開票総数 一万四、〇三三票
有効票 一万三、七三五票
無効票 二九八票

得票数

〔星野仁十郎〕 一万七六三票

岩本 史郎 二、九七二票

（八月十七日、午後九時五十分、日光市選管確定）

〔星野仁十郎氏〕

明治四十一年三月十六日生まれ、六十五歳。現住所〓清滝一丁目九番四十六号。略歴〓昭和十七年、日光町議会議員当選、以後、町議三期、市議四期。昭和四十四年八月、日光市長に就任。昭和三十九年、文部大臣賞受賞（社会体育功労）、同四十六年、藍綬褒章受章。同四十八

得票数

〔わたなべ裕一〕 九、五一七票

〔大いすげ 忠和〕 三、五〇七票

（八月十七日、午後十時三十分、日光市選管確定）

〔渡辺裕一氏〕

昭和十三年九月二十五日生まれ、三十四歳。現住所〓本町七番十一号。元日光地区労副議長、同常任委員。現日本社会党日光総支部書記長、同県本部執行委員。東武日光駅勤務。



渡辺裕一議員

